

久瀨宮朝彦 くせのみや 歌人。文政七年一月二十八日山城國生れ、明治二十四年十月二十九日歿（八四一六）。伏見宮邦家の子。初名成憲、幼名熊千代、稱富宮、青蓮院宮、獅子王院宮、中川宮、賀陽宮、尹宮、栗田宮。法名尊應、尊融。嘉永五年青蓮院門跡、勅問に與り國專に盡力。二反條約勅許、徳川慶喜擁立に動き、幕府の奏請により幽居せられる。文久二年許されて國專御用掛、のち嫌疑を受け廣島藩に附預。明治八年久瀨宮を建てる、爾後伊勢神宮祭主等も務めた。

『青蓮歌集』（大正十年十月跋、無刊記）、『朝彦親王御歌集』（昭和十六年十月）二十日久瀨宮朝彦親王五十年祭記念會論刊）その他、大岩榮吉著『朝彦親王敬神の御事蹟』（昭和十七年一月）『高涼美忠刊』出版。